

すこやかTimes

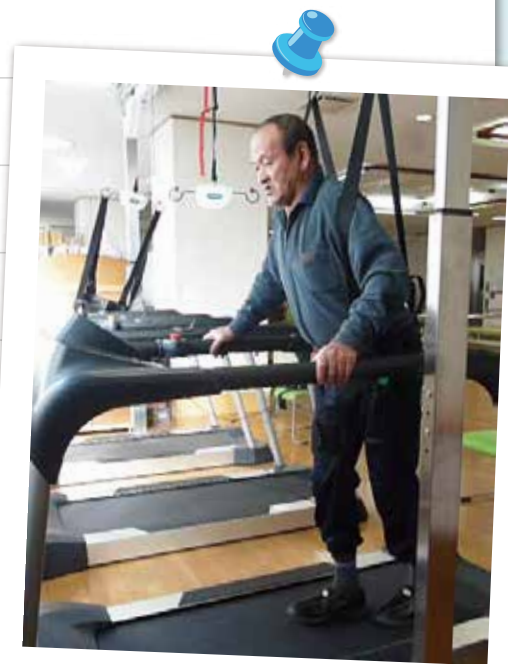
医療法人アエバ会 すこやか生野



もっと遠くまで歩けるようになりたい！

S様は退院後以前よりも外出機会が減少し、運動の機会を得るため週1回利用を開始されました。当初は、押し車でデイルームを半周するだけで腰痛や全身の疲労感を訴えられていましたが、週2回に利用回数を増やし、パワーリハビリやP-ウォークに熱心に取り組まれました。それにより、今ではデイルームを2本杖で移動され、休みなく2周歩けるようになりました。生活の中でも買い物や通院など、外出の機会も増えてきたとのこと。生活が活動的になってきたことで気持ちの面にも変化が表れ、腰に力が入りにくいと課題を抱えながらも、「もっと力をつけて遠くに行けるようになりたい」と目標を掲げておられます。

すこやか生野では自立支援介護の理念を基に、おひとりおひとりの目標や課題に合わせたプログラムを提案させていただきます！！



すこやかパワーリハ歴8か月 (S様)

✚ 医療法人 アエバ会

すこやか生野

通所リハビリテーション事業所

TEL : 06-6717-8003 (直通)

TEL : 06-6717-8002 (代表)

FAX : 06-6717-8004 (通所)

アエバ会

検索

<http://www.aeba.or.jp/>



携帯から
簡単アクセス

無料見学体験会 随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策は？

新型コロナウイルスに感染しないようにするために

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとっていただくことも重要です。

また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意下さい。

① 手洗い

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

② 普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきます。

③ 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度（50～60%）を保ちます。

ほかの人にうつさないために

<咳エチケット>

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離でおよそ2mとされています）が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、リスクが高いです。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。

これらは標準予防策（スタンダードプリコーション）でもあり、基本的な感染予防策です。
ひとりひとりが心がけて感染を拡大させないようにしましょう！

アエバ会グループのご案内

栄養科

入院後、医師より食事の指示を頂きます。

指示通り、患者様の容態により食べやすい状態にして食事提供させていただきます。

食欲がない、噛みにくい、利き手が怪我によって使えない等食事が進まない、食べにくい時には是非ご相談下さい。



電話（代表）06-6715-0771